

初心者大歓迎！
2026.10.3 (土) 9:00～11:30

石若雅弥氏合唱レクチャーを受けて コンサートに出演！

連続テレビ小説「ばけばけ」の
主題歌を歌おう！

原曲とはまた違った合唱ならではのハーモニーを体感
合唱用編曲を手掛けた石若雅弥氏の指導により
2日限りの練習で仕上げてコンサートで披露します。
年齢、性別問わず、苦手な方はメロディを歌っても
大丈夫です。ぜひ、一緒に合唱を楽しみましょう。

9/20(日)14:00～レクチャー前の音取り練習(参加任意)
10/3(土)9:00～11:30 石若雅弥氏レクチャー
11/1(日)14:00～リハーサル 15:00 開演

西脇市立音楽ホール「アピカホール」
〒677-0015 兵庫県西脇市西脇 991 番地
電話 0795-23-9000 apikahall@ever.ocn.ne.jp
<https://www.nishiwaki.cs.or.jp/apikahall>

演奏曲

「笑ったり転んだり」

石若雅弥指揮／大谷幸 ピアノ

「椰子の実」

ターリストリオ演奏／石若雅弥編曲

レクチャー参加料

大人 5,000 円

学生 3,000 円

※小学生は保護者同伴

※コンサート入場料を含みます。

※楽譜は別途購入いただきます。

申込締切 9/6(日)17:00

申込方法 裏面申込用紙にて



石若雅弥氏

1981年大阪生まれ。大阪府立泉陽高等学校、京都市立芸術大学作曲専攻卒業。
作曲を松本日之春・前田守一・中村典子、ピアノを服部久美子、声楽を灘井誠、指揮法を増井信貴の各氏に師事。

合唱作品を中心に出版楽譜は約150冊で、どこか懐かしさを感じさせるその作風は幅広い層から好評を得ている。劇音楽や学歌、市歌なども手掛ける。

作曲の傍ら、関西を中心に15団体ほどの合唱団や弦楽合奏団の常任指揮者・音楽監督などを務め(指導団体は下記参照)、2023年にはニューヨーク・カーネギーホールにて自作曲の指揮をし、絶賛を博す。全国各地で客演での演奏、講習会やコンクール審査員なども精力的に行うほか、多数の合唱団のピアニストや技術アドバイザーも担当している。

また、自身が主宰する若手男声合唱団Chor.Draftでは、さまざまな活動を通して合唱エンターテインメントの新たな可能性を目指し、合唱のファン層を広げている。

第166回しばざくらコンサート「ターリストリオ・コンサートツアー2026」—和洋の響きと調和—

2026.11.1 (日) 15:00 開演 (14:30 開場)

コンサート入場料 一般 3,000 円 高校生以下 1,000 円

石若雅弥氏がトリオのために書き下ろした新作「For Japanese Seasons」を披露

TALISTRIO(ターリストリオ)は、エリーザ・グンマー(ヴァイオリン)、岡田琢朗(チェロ)、コンスタンティン・ルキノフ(ピアノ)による、ドイツ・アウクスブルクを拠点とするピアノ三重奏団である。2012年のデビュー以来、その演奏はドイツ国内大手各紙より「驚嘆」「感嘆」と称えられ、深い濃密さと卓越した技巧、多彩な音色、細部にまで息づく緻密な精神性によって高い評価を築いてきた。欧州と日本の著名ホールにおいて聴衆を魅了し続け、2026年にはハンブルク国際バッハ音楽祭へ出演。西脇公演は今回で4回目を迎え、日独交流を体現する存在として、その芸術的歩みはいよいよ豊かな広がりを見せている。

